



平成7年1月に発生した阪神・淡路大震災から12年が経ちます。大災害が発生したとき、私たちの住むまちはどうなるでしょう。建物の倒壊、火災の発生、道路の寸断、断水や電力供給の停止、続出する負傷者……。各地域で同時多発する被害に對して、消防などの公的機関による救援活動がすぐに行われない可能性もあります。「自分たちのまちは自分たちで守る」という意識をもち、いざというとき自分たちで何ができるか考えることが必要です。

▲自分たちの暮らす地域を知る (油日区災害図上訓練)

地域の実情を知ろう 災害に備え、住民の力を結束

地震が発生したとき、地域内には崖やブロック塀など被害の発生、拡大の原因となるものが多数あります。また、災害の影響を受けやすい子どもたちや高齢者への援助も必要となつてきます。地震時に危険な建物・住宅や構造物はないか、いざというときの避難場所や安全な場所はどこか、災害時に援護が必要な方がどこにおられるかなど、防災マップを作り普段から地域の実情に精通しておく必要があります。

これまで広報誌で紹介していますが、市内の各地域で防災訓練などの活動が活発に行われています。11月19日(日)には、甲賀市油日区で災害図上訓練(DTG)が行われました。この訓練は自分たちの地域の防災上の長所・短所を知り、皆さんが知恵を合わせてできる限りの災害対応を考える機会として効果があります。今回参加された皆さんにも一層の防災意識が育まれました。

参加者の声



私の防災意識を高めた災害図上訓練

地区で開かれた災害図上訓練に参加させていただき、普段何気なく生活している地域の消火栓の設置場所や土砂崩れが起こりそうな危険箇所などを再確認することで改めて防災に対する危機管理を意識することができました。

近年、全国で発生している地震などによりたくさんの方が命を落とされ、被災しておられます。滋賀県においても近い将来「東南海・南海地震」が起こるであろうと予想されています。

災害は決して他人事ではありません。家庭においても災害グッズの準備や災害が発生した時の避難場所など家族で今一度確認しなければならないと改めて痛感しました。もしもの災害に備え、行政の力を借りるまでに自分たちでできることは何かを日頃から考え、防災に対する意識を高める必要がありました。(40歳代 女性)

地域安心安全ステーション整備 モデル事業「水口町三大寺地区が指定」

身近な生活空間における地域の安心・安全の確立を図り地域防災力を強化するための事業「地域安心安全ステーション整備モデル事業」に、水口町の三大寺地区安心安全まちづくり協議会が指定を受けられました。この事業は、消防庁が警察庁と連携し進めているもので、今回の指

自分の身は自分で守る、小学校でも防災学習

市内の小学校では、児童生徒が正しい知識を身につけ、災害の危険から自分の身を守るようにと9月から12月にかけて、避難訓練等が行われました。訓練では、様々な自然災害の危険と災害時の避難の方法等について理解し、児童生徒が安全に行動できるよう全校親子で防

いざという ときのために 家庭では非常持出品の準備を

災害が起きると、輸送活動に大きな支障が生じるため食料品などはお金があっても買うことができません。各家庭では、家族構成を考えて食料や水などを準備しましょう。

●非常持出品
避難するときにもっていくための持出品は、枕もとやベッドの下などにくつ、手袋、ヘルメットなどと一緒に備えておきます。離ればなれになったときのために荷物は各自のリュックサックに分散させます。

●非常備蓄品
救援活動が受けられるまで自活するための備蓄品は、家族が3日間程度過ごすために必要な量が目安です。すぐに取り出せる場所に保管します。



▲非常食を配布(伴谷東小学校)



▲備蓄倉庫を見学(土山小学校)



▲全校親子で防災学習(希望ヶ丘小学校)



▲避難訓練の様子(多羅尾小学校)

女・性・消・防・団・員・募・集

甲賀市消防団では、女性消防団員を募集します。
災害のない街づくりのためにあなたの力をお貸しください。

- 募集人員**◎20名
応募資格◎市内に居住する18歳以上の元気な女性
応募締切◎3月2日(金)17:00まで
採用時期◎平成19年4月(予定)
活動内容
 ①救命講習等、防災に関する研修、訓練への参加
 ②火災予防・地域防災に関する広報啓発活動および指導
 ③消防団各種行事への参加

- 処遇等**
 ①年報酬および、出動時の費用弁償を支給します。
 ②活動に必要な被服(制服、活動服)を貸与します。
 ③公務災害補償、退職報償金(5年以上)、表彰等の制度があります。
- 応募方法**◎総務課または水口支所を除く各支所地域振興課に備え付けの「甲賀市消防団入団申込書」に必要事項を記入のうえ、ご提出ください。
- その他**◎応募多数の場合は、書類審査等を実施します。

問い合わせ 総務課 総合防災係 TEL65-0733 FAX63-4554